

市民活動サポートセンター運営協議会 第10回団体支援部会報告書

〈開催日時〉 2023年4月20日 午後1時30分～午後3時30分

〈開催場所〉 県合同庁舎3階分室会議室

〈出席者〉

団体支援部会：廣田委員、柿崎委員、齊藤委員、森 欠席者：田久保委員

市民協働課：矢田係長

ふなばし市民大学校：欠席

[配布資料]

1. 第9回団体支援部会報告書
2. 第10回団体支援部会スケジュール
3. 部会開催案内
4. (分析) R5. 4. 3 団体アンケート実施結果
5. 令和5年度研修案
6. プロボノ概観01

〈議事概要〉

1. 前回の内容確認

2. 今回検討項目の提案と検討内容

◆市民大学との連携（市民大学生と市民団体とのマッチング予定日変更 8/27⇒9/20 へ

- ・募集团体数に関しては10団体程度が良い。
- ・ブースでの交流よりも、プレゼン時間の延長および質問時間を設ける方が効果的ではないか

◆市民活動サポートセンター利用登録団体アンケート 実施結果

回答数140 参加団体400 であり概ね35%の回収率

柿崎委員より考察が提示された。（別紙配布資料参照）

- ・登録団体状況設立11年以上20年では70歳以上が62%、団体設立と規模の拡大に貢献
- ・活動期間が短い団体では代表者年代も低く設立3年未満では30-40代が28%、会員数では30人以上の団体が53%
- ・考察として、リーダーシップの強い会長が団体を大きくしてきたことが推察されるが、そのカリスマ性ゆえに新たな世代が入ってこない、後継者不足などの課題が生じているのでは
- ・ニーズ
スキルアップの必要性、・・・広報、IT
支援を受けたい・・・各種情報提供、HPチラシの作成、ITオンライン環境整備
- ・サポートセンター利用
定期的に利用15%、不定期継続利用44%、利用目的は会議打ち合わせ78%、印刷事務34%
- ・市民参加部会での（イメージチェンジ、市民交流事業、）等を団体や市民目線で活用方法を検討し気軽に立ち寄り利用できるセンター化を目指すことが望まれる。

*色々見方があるので今回アンケートを参考にしつつカバーしきれていない部分もあると思われる
と各委員で論議

◆令和5年度研修案 (7月)

- ・田久保委員より計画案提示（別紙配布資料参照）

研修内容1

基調講演「手塚明美・・認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構理事長、一般社団法人ソーシャルコー
デネートかながわ理事長」ボランティアマネジメント②歩みを止めない市民活動等

→全会一致で基調講演を実施する方向で田久保委員を介して講師に打診する方針を決定。

※意見交換の機会（グループワーク等）を基調講演後に設け、ニーズを把握するとともに、
スキルアップ研修に繋げていく。

※プロボノの概要について参加者に通知する。

※受講者数の確保を目的に、対象を市民一般にも広げ、広報ふなばし（スケジュールに留意）
などで周知を検討

研修内容 2：上記のとおり、広報などのニーズが高いと推察されるが、基調講演時に

① 広報手段（効果的な広報活動）②プレゼンテーション講座 ③チラシ作成実践講座（魅力的な
チラシ作り） ④まちづくり活動実践（人とひとをつなぐ）

◆プロボノ概観 齊藤委員より資料提供（別紙配布資料参照）

今後の事業スケジュール、役割分担については以下のとおり。ふなボノと打ち合わせ調整。

・スケジュール：上記研修 1 の基調講演後の 8 月以降に団体・市民向けの説明会を開催

・役割分担

< 1 > 市&運営協議会：

・周知（説明会の開催、市HPやしみんりょく、発見サイト等）

・実施報告の受領と分析

< 2 > ふなボノ：

・マッチングから成果物の提供に至るコーディネート全般、実施報告

3. 事務局連絡

次回に向けて

・田久保委員へ講師打診の依頼、ふなボノとの日程調整

< 次回開催予定 > 令和 5 年 5 月 11 日（木）13：30～

場所：市民活動サポートセンター

部会報告作成担当者

森 次回 委員